

土壌医資格登録が失効された方などの資格登録申請のお勧め !

最近、土壌医の会全国協議会が結成され、地域土壌医の会を中心に組織化が進み研鑽や交流機会が増えてきて土壌医資格登録者にとって活動場面が広がってきています。また、研修会講師等資格登録者の活用場面が増えてきています。

こうした中で、業務の関係などで、登録更新に必要な継続研鑽(CPD)単位が取得できず資格登録が失効された方試験合格後3年以上の間、資格登録をされていない方がおられます。

こうした方で、業務面などで環境が整ってきている方は再登録申請や新たな登録申請を行っていただくことをお勧めします。特に、年度内に CPD 単位を取得し新年度から資格登録者として活動されることをお勧めしております。

再登録等の要件

資格登録が失効し再登録される方や試験合格後3年以上の間資格登録をされていない方の再登録等申請する際の要件は、単年度で CPD を 10 単位取得となっています。

CPD を 10 単位取得するための対応例

比較的短期間に CPD 単位を取得しやすい対象メニューとしては、次のようなものが考えられます。

(申請対象メニュー)

個別農家を対象としたものなど小さな業績 5~30 単位/件

(例:土壌診断を通じた施肥問題の解析結果や個別農家圃場における土壌診断による生育改善成果等)

土づくり関係図書(報告文を含む)の読后感想等のレポート 2 単位/件

(土づくり関係図書(報告文を含む)の読后感想等のレポートの字数は、土づくりアドバイザーは 800 字程度、土づくりマスターは 1,200 字程度、土壌医は 1,600 字程度)

土づくり文献の解析のレポート 5~10 単位/件

(多くの資格登録者が関心を有するテーマや内容のものが対象)

隔月誌「土づくりとエコ農業」の定期購読 6 単位/年度

(土づくり専門の技術情報誌)

*「土づくりとエコ農業」の定期購読については、特に今回再登録される方に限って、土壌医の会の正会員(シルバー)にのみに提供している PDF 版を安価に提供します。「土づくりとエコ農業」の定期購読については 1 年分(6 回刊行)の PDF 版の購入をお願いします。

❖特別 PDF 版のお申込みについては事務局までお問い合わせください。